

福島県中小企業株式上場支援事業業務に係る質問に対する回答

No	項目	質問内容	回答
1	仕様書3(1) 株式上場啓発セミナー	セミナー集客用のリスト提供はありますでしょうか。昨年募集に使用をしたリストを提供いただくことは可能でしょうか。	セミナー集客用のリスト提供はありません。
2	仕様書3(1) 株式上場啓発セミナー	セミナー開催にあたり、貴県の会議室を利用することは可能でしょうか。	可能です。
3	仕様書3(1) 株式上場啓発セミナー	オンライン配信セミナーの場合、東京（自社オフィス）から配信することは可能でしょうか。	可能です。ただし、セミナーを滞りなく運営できるよう、トラブル発生時の現地対応や通信環境等に十分対応できる体制としてください。
4	仕様書3(1) 株式上場啓発セミナー	参加企業募集にあたり、商工会や商工会議所等の連携を行う場合、担当課様にご協力をいただくことは可能でしょうか。	可能です。
5	仕様書3(1) 株式上場啓発セミナー	セミナーに登壇をする専門家は複数名の場合、受託者が講師として立つことは可能でしょうか。	可能です。ただし、仕様書3(1)に記載した内容を説明できる方を講師として配置してください。
6	仕様書3(1) 株式上場啓発セミナー	昨年のセミナーでは専門家の立場と実際のIPO経験者としての立場の両方の立場からの講演であったと思いますが、今回も同様の立て付けでしょうか。	講演者については、仕様書3(1)に記載した内容を説明できる方を配置してください。また、現段階では具体的な指定はございませんので、企画提案の中でどのような方を講師とされる予定がご提案ください。
7	仕様書3(1) 株式上場啓発セミナー	昨年のセミナーで登壇をされていた株式会社雨風太陽様、株式会社CS-C様の選定理由をお示しいただくことは可能でしょうか。	昨年度、当事業を受託された事業者により提案され、十分な知識や経験を有すると判断したため、選定いたしました。
8	仕様書3(2) 個別課題解決型相談事業	昨年度に個別課題解決型相談事業で支援した社数、企業名をお示しいただくことは可能でしょうか。	昨年度は、3社に対して個別課題解決型相談事業を実施しました。なお、企業の機密情報に該当すると考えられるため、企業名についての回答は控えさせていただきます。
9	仕様書3(2) 個別課題解決型相談事業	昨年度に個別課題解決型相談事業で支援した企業様にて継続で支援を求めている企業は何社おりますでしょうか。	具体的な継続的支援についてのニーズについては把握していないことから、回答を控えさせていただきます。
10	仕様書3(2) 個別課題解決型相談事業	個別課題解決型相談事業にて行う、ヒアリング等は現地、オンライン両方を想定してよろしいでしょうか。	現地、オンライン両方を想定していただいてもかまいません。
11	仕様書3(2) 個別課題解決型相談事業	昨年の事業を通し見えてきた現状、上場における課題、方向性についてお示しいただくことは可能でしょうか。	県内企業に留まらず、本県への本社機能移転を検討している県外企業に対しても、本県で株式上場を目指すメリットをお伝えし、魅力的な県内企業の増加につなげたいと考えております。
12	仕様書3(2) 個別課題解決型相談事業	「株式上場を具体的に検討している県内中小企業」についてリストを提供いただくことは可能でしょうか？たとえば「上場支援補助金」の応募企業リストなどです。	企業の機密情報に該当すると考えられるため、リストを提供することは控えさせていただきます。ただし、昨年度「福島県中小企業等株式上場支援補助金」を採択された企業については、県HPで公開しておりますのでご参照ください。 (https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32011a/joujoh2023.html)
13	仕様書3(2) 個別課題解決型相談事業	「個別相談事業」における各社報告書の粒度（項目・ページ数など）についてお教えいただけますでしょうか	「個別相談事業」における項目については、仕様書3(2)に記載した項目を含めることとし、支援企業ごとに作成してください。また、ページ数について、具体的な指定はございませんが、仕様書3(2)に記載された項目を説明するに当たり、適当な分量としてください。
14	仕様書3(2) 個別課題解決型相談事業	「個別相談事業」の実施方法、日程工数についての水準についてお教えいただけますでしょうか	実施方法については、対象企業に対し、現地訪問又はオンラインによりヒアリングを実施し、株式上場に向けた課題の洗い出し及び課題の明確化を行ってください。日程工数については、委託契約上限額の範囲内で、最適と思われる内容をご提案ください。